

道州制と北海道のかたち

—北海道における地方政府のあり方を考える—

—主 催—

・ 釧路公立大学
地域経済研究センター
・ 北海道新聞社
・ 北海道大学 公共政策大学院

釧路公立大学地域経済研究センターフォーラム

現在政府の構造改革の下で、三位一体改革など地方制度をめぐる全国レベルの動きが出てきている中で、北海道においては、市町村合併、道州制特区の提案、さらに道州制議論と市町村への権限委譲、支庁制度の改革など地方自治体のあり方に係るさまざまな動きが展開されていますが、それらの議論、検討において基調にあるのは、北海道における地方政府のあり方であり、将来の全体像です。

釧路公立大学地域経済研究センターでは、2000年度に「地方政府のあり方を考える共同研究フォーラム」を実施し、基本的な問題提起を行ってまいりましたが、その後の経過、特に道州制議論、市町村合併の推移等を振り返りながら、あらためて北海道における地方政府のあり方を考えていく場として、「道州制と北海道のかたち—北海道における地方政府のあり方を考える—」をテーマに、フォーラムを開催いたします。

釧路公立大学地域経済研究センター長 小 磯 修 二

と き：2005年8月1日(月)午後1時30分～午後4時
ところ：釧路公立大学1階 第1会議室

《基調報告》13:30～15:00

- ・「道州制による地域主権型社会の構築を目指して」
北海道企画振興部地域主権推進室長 前川 克彦
- ・「東北、関西における道州制議論から北海道への提言」
同志社大学大学院総合政策科学研究科長・教授 新川 達郎
- ・「スコットランドの分権改革と北海道」
北海道大学公共政策大学院助教授 山崎 幹根
- ・「地域の持続可能な発展と地方政府の役割」
釧路公立大学地域経済研究センター長・教授 小磯 修二

《意見交換・質疑応答》15:00～16:00

- ・ 司会進行 釧路公立大学経済学部助教授 岡田 浩

● お問い合わせ先
釧路公立大学地域経済研究センター
〒085-8585 釧路市芦野4丁目1番1号
電話 0154(37)5325 Fax 0154(37)5376
E-mail r-center@kushiro-pu.ac.jp